

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月30日

上場会社名 株式会社 オリエンタルランド

上場取引所 東

コード番号 4661 URL <http://www.olc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 謙次

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 横山 豊

TEL 047 - 305 - 2035

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	351,025	84.4	85,651		86,384		60,062	
2022年3月期第3四半期	190,313	38.8	1,617		15		1,152	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 61,805百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 4,238百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	183.36	180.37
2022年3月期第3四半期	3.52	

(注) 前3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	1,160,900	808,566	69.6	2,468.15
2022年3月期	1,086,884	756,317	69.6	2,309.12

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 808,566百万円 2022年3月期 756,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		13.00		15.00	28.00
2023年3月期		18.00			
2023年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	464,671	68.5	97,346		98,111	769.9	68,122	744.4	207.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.6「四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	363,690,160 株	2022年3月期	363,690,160 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	36,090,082 株	2022年3月期	36,154,941 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	327,563,306 株	2022年3月期3Q	327,492,067 株

(注)従業員持株会型ESOPの信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報)	8

※当社は、以下のとおり投資家向け電話説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

- ・2023年1月30日(月)
- 機関投資家向け第3四半期決算電話説明会

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199,870	199,521
受取手形、売掛金及び契約資産	15,581	25,220
有価証券	34,997	74,993
商品及び製品	6,062	11,992
仕掛品	109	763
原材料及び貯蔵品	8,783	8,826
その他	6,016	6,661
貸倒引当金	△10	△12
流動資産合計	271,410	327,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	322,830	336,765
機械装置及び運搬具(純額)	44,831	49,534
土地	115,890	115,890
建設仮勘定	218,731	229,912
その他(純額)	17,958	14,816
有形固定資産合計	720,241	746,918
無形固定資産		
その他	18,329	18,264
無形固定資産合計	18,329	18,264
投資その他の資産		
その他	76,998	67,844
貸倒引当金	△95	△93
投資その他の資産合計	76,903	67,751
固定資産合計	815,474	832,934
資産合計	1,086,884	1,160,900

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,164	16,951
1年内返済予定の長期借入金	5,246	5,655
未払法人税等	2,578	13,541
その他	65,258	71,790
流動負債合計	85,247	107,938
固定負債		
社債	230,000	230,000
長期借入金	7,401	5,852
退職給付に係る負債	3,641	4,036
その他	4,276	4,505
固定負債合計	245,320	244,395
負債合計	330,567	352,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	115,005	115,036
利益剰余金	678,566	727,809
自己株式	△113,257	△112,025
株主資本合計	743,515	794,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,741	12,826
繰延ヘッジ損益	172	—
退職給付に係る調整累計額	1,886	1,718
その他の包括利益累計額合計	12,801	14,545
純資産合計	756,317	808,566
負債純資産合計	1,086,884	1,160,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	190,313	351,025
売上原価	※1 150,047	※1 210,958
売上総利益	40,265	140,066
販売費及び一般管理費	※1 41,882	※1 54,414
営業利益又は営業損失(△)	△1,617	85,651
営業外収益		
受取利息	91	78
受取配当金	513	463
受取保険金・保険配当金	284	270
助成金収入	※2 2,048	※2 194
その他	984	707
営業外収益合計	3,923	1,714
営業外費用		
支払利息	341	270
持分法による投資損失	385	17
支払手数料	653	403
減価償却費	698	—
その他	241	290
営業外費用合計	2,320	981
経常利益又は経常損失(△)	△15	86,384
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15	86,384
法人税、住民税及び事業税	337	13,135
法人税等調整額	799	13,186
法人税等合計	1,137	26,322
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,152	60,062
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,152	60,062

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,152	60,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,935	2,084
繰延ヘッジ損益	4	△172
退職給付に係る調整額	△154	△168
その他の包括利益合計	△3,086	1,743
四半期包括利益	△4,238	61,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,238	61,805
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当社グループの主力事業であるテーマパークは、「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った対策を講じております。また、新型コロナウイルス感染症流行の状況やレジャーに対する消費マインドの動向等、外部環境の状況によっては、需要の回復に期間を要する可能性や業績に影響を与える可能性があります。

(重要な会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定)

四半期連結財務諸表の作成にあたり、不確実性の高い会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定は前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2022年12月27日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

1. 株式の分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	363,690,160株
今回の分割により増加する株式数	1,454,760,640株
株式分割後の発行済株式総数	1,818,450,800株
株式分割後の発行可能株式総数	6,600,000,000株

(注) 上記の株式数は、分割基準日までに増加する可能性があります。

③ 日程

基準日公告日	2023年3月16日
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失 金額(△)	△0円70銭	36円67銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額	—	36円07銭

(注) 前第3四半期連結累計期間の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額」については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年4月1日をもって当社の定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

変 更 前	変 更 後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 13億2,000万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 66億株とする。

(下線は変更部分)

(3) 日程

定款変更の効力発生日 2023年4月1日

3. 新株予約権の下限行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社が2019年3月13日に発行した第3回新株予約権(以下「本新株予約権」という。)の発行要項の定めに従い、2023年4月1日以降、本新株予約権に係る下限行使価額を以下のとおり調整いたします。

銘柄	下限行使価額	
	調整前	調整後
株式会社 オリエンタルランド 第3回新株予約権	3,375円	675円

4. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 配当について

今回の株式分割は、2023年4月1日を効力発生日としておりますので、2023年3月31日を基準日とする2023年3月期の期末配当金は、株式分割前の株式数が対象となります。なお、2023年3月期の期末配当予想に関しては、1株当たり18円00銭に変更ありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 雇用調整助成金

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い支給した休業手当等について雇用調整助成金の特例措置の適用を受けております。これに伴い、雇用調整助成金の既受給額及び受給見込額を、前第3四半期連結累計期間は売上原価から7,589百万円、販売費及び一般管理費から199百万円控除しております。当第3四半期連結累計期間におきましても売上原価並びに販売費及び一般管理費から控除しておりますが、当該影響金額は軽微であります。

※2 助成金収入

新型コロナウイルス感染症に伴う各自治体からの営業時間短縮等に係る協力金の収入であります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	70,873	—	70,873	—	70,873	—	70,873
商品販売収入	49,194	—	49,194	—	49,194	—	49,194
飲食販売収入	25,676	—	25,676	—	25,676	—	25,676
その他の収入	3,281	—	3,281	—	3,281	—	3,281
ホテル	—	34,341	34,341	—	34,341	—	34,341
その他	—	—	—	6,946	6,946	—	6,946
外部顧客への売上高	149,024	34,341	183,366	6,946	190,313	—	190,313
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,448	377	4,826	2,802	7,628	△7,628	—
計	153,473	34,719	188,192	9,749	197,942	△7,628	190,313
セグメント利益又は損失(△)	△5,106	4,300	△805	△1,050	△1,856	238	△1,617

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額238百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	142,551	—	142,551	—	142,551	—	142,551
商品販売収入	89,632	—	89,632	—	89,632	—	89,632
飲食販売収入	49,874	—	49,874	—	49,874	—	49,874
その他の収入	5,004	—	5,004	—	5,004	—	5,004
ホテル	—	54,777	54,777	—	54,777	—	54,777
その他	—	—	—	9,184	9,184	—	9,184
外部顧客への売上高	287,062	54,777	341,840	9,184	351,025	—	351,025
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,653	497	7,150	3,091	10,242	△10,242	—
計	293,716	55,275	348,991	12,275	361,267	△10,242	351,025
セグメント利益	71,955	13,380	85,335	110	85,446	204	85,651

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額204百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。